

Structural Design and Drawing for Architecture

1 unit (selection)

Part-time Lecturer

Target) 本講義では、学部課程で学んできた全ての知識を総動員して、木造住宅の設計製図を行う。

Outline) 本講義では、木造住宅を対象に基本設計、構造計画、構造図面の作成、模型作成といった一連の作業を通じて、建築物ができる過程を学ぶ。

Keyword) 建築製図, 木造住宅, 構造計画

Fundamental Lecture) “Drawing for Architecture 1”(1.0), “Drawing for Architecture 2”(1.0), “Practice on Computer Aided Design and Drawing”(1.0), “Design and Drawing for Architecture”(1.0)

Relational Lecture) “Drawing for Architecture 1”(0.5), “Drawing for Architecture 2”(0.5), “Practice on Computer Aided Design and Drawing”(0.5), “Introduction of Architecture”(0.5), “Design and Drawing for Architecture”(0.5), “Architectural Planning”(0.5), “Structural Design”(0.5)

Goal) 木造住宅の意匠設計、構造設計を行い、図面、計算書、模型で表現することができる

Schedule)

1. 課題説明, 木造住宅の構造計画
2. 敷地の選定
3. エスキス
4. エスキス
5. 構造計画
6. 配置図, 平面図の作成
7. 断面図の作成
8. 立面図の作成
9. 軸組図の作成
10. 小屋伏図の作成
11. かなばかり図の作成
12. かなばかり図の作成
13. 模型の作成
14. 模型の作成
15. 模型の作成
16. 発表会, 講評

Evaluation Criteria) 出欠状況と最終成果物(図面、模型、計算書)で評価し、60点以上を合格とする。

Reference)

- ◇ 建築設計資料集成:日本建築学会編, 丸善, 2001年
- ◇ 建築設計資料:建築思潮研究所編, 建築資料研究社
- ◇ 数多く出版されている有名建築家の作品集, 建築関連雑誌(新建築, GA等)を通じて情報収集するだけでなく, 現地で多くの建築物を見学することを推奨する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216497>

Contact)

⇒ kawamura (+81-88-656-9706, kawamura@tech.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Note) 授業を受ける際には、2時間の授業時間毎に1時間の予習・復習をしながら授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。